

令和4年度 第3回松元支所管内の振興に係る地域懇話会概要

日 時	令和4年10月27日(木) 18時30分～19時30分
場 所	松元支所
出席者	地域懇話会委員、地域活性化アドバイザー、事務局
会 次 第	<p>○協議事項</p> <p>①令和5年度事業の概要</p> <p>②各支所における地域活性化計画素案の概要について</p> <p>③マルシェイベント名について</p>
主な意見等	<p>・令和5年度事業の概要</p> <p>・スポーツを活かした交流促進</p> <p>【各委員等からの意見】</p> <p>○商工会を中心に長年実施している「ぐるっかごしまスタンプラリー」が実行委員会方式であり、色々な団体が参加して、それぞれの意見を反映させながら実施している。今回の事業も、市だけではなく、地域と行政が一体となって地域全体で進める事業であり、実行委員会方式が適していると思う。</p> <p>○商工会の方たちのノウハウを活かすこともでき、11月23日に実施するとなると農産物を計画的に植え付けしないと確保できない可能性もあることから実行委員会を作った方がいいと思う。</p> <p>○上柿元シェフが参加されるということで、魅力が高まったと思うので、最大限活躍していただけたらと感じている。</p> <p>【地域活性化アドバイザー】</p> <p>○シェフが来ることで、イベントに箔が付いた気がして楽しみである。事業全体として、目的があつての手段であり、人がたくさん来て良かったで終わってしまうと、ただのイベントになってしまうので、来場された方にまた来たいと思わせるきっかけを作らないといけない。</p> <p>・スポーツを活かした交流促進</p> <p>【各委員等からの意見】</p> <p>○10月に平野岡体育館で開催された卓球の全日本選手権大会に携わられたことがあれば教えてほしい。</p> <p>→無観客での開催だったため、茶業振興会から提供していただいたティーバッグと来年の国体の資料と一緒に選手・役員に配布した。また、松陽高校の書道部に、選手を激励する書(縦2m×横5m)を作成してもらい、体育館入口に飾るなどのおもてなしを行った。役員からはいい印象を受けたと聞いている。</p> <p>【地域活性化アドバイザー】</p> <p>○全日本選手権の取組みは手応えがあつたということだったが、お客さんを入れたときの対応をシミュレーションするなど、もっと大きなイベントを開催するとき成功させるための材料とするためにも、細かく分析しないといけない。</p> <p>・近代日本黎明期の偉人「町田久成」の顕彰支援</p> <p>【各委員等からの意見】</p> <p>○石谷まちづくり協議会では、30年ぐらい前に作成された本を読んで町田久成について勉強しているところである。歴史の先生の講演会を聞く以外に、漫画や寸劇などができないかとふと思った。</p> <p>○今の子どもたちは目から刺激を受けて印象に残ることもあると思うので、アニメを作成する方法は有効だと思う。有力なものがあればトライしてもらって、大人が見ても楽しめるようなものができれば町田久成の大きな功績が広まると思う。</p> <p>【地域活性化アドバイザー】</p> <p>○前回、地域の人が町田久成を知らないと外に発信できないという話をしたが、地域で既に動かれており、率先して取組みがなされているのは嬉しい。地道な活動だとは思いますが、活動を継続することが大事であり、そこから漫画や寸劇につながっていくと思</p>

うので、その活動を大事にしてもらいたい。

・アートで松元を PR、移住希望者の地域受け入れ体制の整備

【各委員等からの意見】

○アートで松元を PR について、安全面の検討が大事だと思う。設置となると長期間の展示となるので、雑草対策も検討しないといけない。

○松陽高校側も長期の取組みとなる。学校全体の取組みが協力的で地域のためと思うような活動にならないといけない。松陽高校に通っている子ども達は市内の子たちが多く、その子たちの記憶に残って、卒業した後に、思い出のある地域で暮らしてみようという動機に繋がっていくと面白い。

【地域活性化アドバイザー】

○移住については、地域として移住推進室と連携する中で、こういうケアを行うというのが中心だと思うが、松元のセールスポイントをしっかりと整理しておかないと、他の地域と比較したときに差が無ければ松元を選択してもらえない。どの地域も同じような問題を抱えていると思うので、連携しつつ、いいところをアピールしてほしい。

・その他

【地域活性化アドバイザー】

○公式Instagramを開設した。松元地区のすごく綺麗な景色とか、おいしいお店とか、自分がお気に入りの場所などを「#ここかご松元」で発信していただきたい。

【各委員等からの意見】

○松元は「松元町」という地名が残っていない。Instagramで松元と検索を行っても、なかなか出てこない。まずは「松元」という言葉と場所が一致してもらえるように、「松元」という言葉の認知度を高めることも大事だと感じた。

○第4回目の懇話会の開催は2月を予定している。